

世界記録と日本記録の申請について

※申請書、必要書類を揃え、都道府県マスターズ連盟から日本マスターズへ
一週間以内に申請すること。

必要書類について

- リザルト
- 生年月日のわかる本人確認書類が必要。顔写真があるもののほうがよい。
特に世界記録の場合は、申請にローマ字も必要なので、パスポートの顔写真があるページのコピーが望ましい。
- トラック競技のゼロコントロール写真、フィニッシュ写真には、写真判定主任のサインが必要。
- 3000m 以上の世界記録申請には 1000m ごとのラップタイムが必要。
- フィールド競技は全ての試技を記録用紙に記入すること。
- 混成競技にもゼロコントロール写真、フィニッシュ画像、記録用紙の提出が必要。
 - 競歩競技は審判員配置図、集計表が必要。
 - 世界記録は国際競歩審判員が必要。
- マスターズ以外の競技会での申請は、競技者が主催者から必要書類を取り寄せ、プログラムと一緒に所属するマスターズ連盟に提出する。連盟から日本マスターズに申請する。
- 大規模市民マラソンの場合は、日本陸連公認競技会であること。
 - 日本陸連登録者として参加したことがわかるスタートリストと、該当する種目のリザルト。
 - 開催要項、競技注意事項、コース図が記載されたプログラムが必要。
- 競技会当日に参加を受け付ける記録会などの場合、開催要項にその旨の記載があること。
 - あらかじめ用意された参加者名簿に氏名が記載されていない場合は、氏名が記載されたスタートリストもあわせて提出すること。
- 現在アジア記録は集計されていないので、申請は受け付けない。